

TCB NewsLetter



『Allegro Brillante』※

『WIND GAMES』



2022年の幕開きに贈る、 TCBの新たな魅力と挑戦が詰まった3作品!!

創立以来、幅広いレパートリーに挑戦している東京シティ・バレエ団。この度、2020年に公演中止となった作品を含む、新たなラインナップでのトリプル・ビル上演が実現します。

『WIND GAMES』は、公演中止を乗り越え制作期間をかけてきた、パトリック・ド・バナ氏振付のシティ版初演作です。当団屈指の跳躍力で魅せるダンサー達が、昨年パトリック氏とリハーサルを重ねたエッセンスをもとに、着々と準備を続けています。新進気鋭の実力派ヴァイオリニスト・三浦文彰氏が奏でる名曲『ヴァイオリン協奏曲ニ長調 作品35』も必聴。日本を愛しインスピレーションを受けているというパトリック氏の渾身作、待望の上演をお見逃しなく。



『火の鳥』

2作目は、今まさに国内外で大注目の舞踊家・山本康介氏が当団に振り付ける最新作『火の鳥』の世界初演です。スタジオへ足を運び、キャストイングも含めバレエ団とともに新制

作を開始している本作。人気の表題にどのような展開が広がるのか、こだわりの衣裳も含めご期待いただきたい作品です。

そして3作目は、世界中で愛され、上演されているバランシン作品より『Allegro Brillante』。ベン・ヒューズ氏を招聘し、当初初演のアカデミックな舞台をご覧ください。音楽的なバレエ団を目指す当団が、井田勝大マエストロと東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団とともに創り上げる新年の舞台。ぜひ劇場でご覧ください！

※Allegro Brillante
Choreography by George Balanchine © The George Balanchine Trust
Artists of the Philadelphia Ballet Photographer: Alexander Iziliaev
Photo courtesy of Philadelphia Ballet

東京シティ・バレエ団「トリプル・ビル2022」

演目：『WIND GAMES』振付：パトリック・ド・バナ

『Allegro Brillante』振付：ジョージ・バランシン

『火の鳥』振付：山本康介

日時：2022年1月22日(土) / 23日(日)

会場：新国立劇場中劇場

制作・主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

都民芸術フェスティバル主催：

東京都／公益財団法人東京都歴史文化財団

☞ 公演詳細は本紙3ページをご覧ください

about
Tokyo
City
Ballet

1968年日本バレエ界初の合議制バレエ団として設立。以来、古典と創作を両輪として上演している。1994年より東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラこうとう（江東公会堂）にて提携公演を実施。当団ならではの多彩なプログラムを展開し、古典バレエの他、ウヴェ・ショルツ、イリ・ブベニチェク等の作品も意欲的に上演している。「Ballet for Everyone ～バレエの楽しさと豊かさをすべての人と分かち合う～」というビジョンの下、鑑賞教室や小中学校へのアウトリーチ活動、バレエの魅力を伝えるワークショップなども積極的に行っている。2016年公益財団法人設立。2018年に創立50周年を迎えた。

発行 2021年11月5日

発行所 公益財団法人東京シティ・バレエ団

〒135-0004 東京都江東区森下1-6-14 レックス森下303号室

phone：03-5638-2720 fax：03-3634-8845

<https://www.tokyocityballet.org/>

発行人 安達悦子

印刷・製本 Graphic

デザイン 坂東昌子

『白鳥の湖』シリーズ、バレエ団の夏を彩る



撮影：鹿摩隆司

東京シティ・バレエ団創設者の故・石田種生が手掛けた『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～。2021年の夏は、全8公演にわたり、東京と熊本の舞台を彩りました。

7月初旬には、本格的な公演を全国の子どもたちに無料で提供する鑑賞教室事業「ニッセイ名作シリーズ」で、7月17日・18日には、芸術提携を結ぶ江東区・ティアラこうとうにて上演。“ティアラの白鳥”初日は、初役ながらも堂々たるオデット／オディールを披露した清水愛恵と成熟した表現が魅力的なキム・セジョンのペアが演じ、2日目は一層磨きがかかった中森理恵がオデット、落語バレエ『鶴の池』で好評を博した飯塚絵莉がオディール、風格を増す福田建太が初役のジークフリード王子を演じ、見応えのある舞台となりました。

9月には熊本県熊本市に舞台を移し、熊本県出身の吉留諒、



飯塚絵莉、内村和真

第4幕

濱本泰然を中心としたフレッシュな顔ぶれでお届け。本公演は「文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」の一環として上演され、確かな技術でステップアップを続ける斎藤ジュンと吉留が主演しました。オディールには、安定した技術で魅了する佐合萌香を配役。ロートバルトを濱本が演じ、熊本の地を盛り立てました。

当団を代表するレパートリー、『白鳥の湖』。次回上演をどうぞお楽しみに！



清水愛恵、キム・セジョン

「ニッセイ名作シリーズ2021」バレエ『白鳥の湖』

日時：2021年7月5日（月）～9日（金）

会場：日生劇場

主催：公益財団法人ニッセイ文化振興会〔日生劇場〕

東京シティ・バレエ団『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～

日時：2021年7月17日（土）／18日（日）

会場：ティアラこうとう大ホール

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

日時：2021年9月5日（日）

会場：市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本市市民会館）大ホール

主催：一般社団法人日本バレエ団連盟

公益財団法人東京シティ・バレエ団



中森理恵、福田建太

サポーターズクラブ TCB 会員募集中

サポーターズクラブTCBは、東京シティ・バレエ団の活動に賛同し、サポートして下さるみなさまのための会です。会員になると、チケットのご優待（ブロンズ会員以上）、特別イベントのご招待、クリスマスカードなど、さまざまな特典がございます。ご入会をお待ちしております。

詳しくは東京シティ・バレエ団事務局までお問い合わせください。

tel: 03-5638-2720 / E-mail: contact@tokyocityballet.org

【年会費】（ほか法人会員あり）

ダイヤモンド会員	500,000 円
プラチナ会員	100,000 円
ゴールド会員	50,000 円
シルバー会員	10,000 円
ブロンズ会員	5,000 円
フレンズ会員	3,000 円

撮影：鹿摩隆司

ダンスの祭典DDD、シティ・バレエ団が横浜で跳躍

3年おきに横浜で開催される、日本最大級のダンスフェスティバル「DDD @ YOKOHAMA 2021」に当団が初登場しました。落語バレエ『おさよ（落語版ジゼル）』は、落語家・柳家花緑師匠と当団がティアラこうとうの企画で新制作した、人気の世界初コラボレーション・バレエ。主演の清水愛恵とキム・セジンは花緑師匠の紡ぐ言葉に呼応するよう美しいパートナーリングを魅せ、バレエシーンを牽引したミルタ役の植田穂乃香は迫真の踊りで幽玄の世界を制しました。マスクの下からは笑いが起こり涙が溢れ、晴天に恵まれた紅葉坂で心温まる舞台が広がりました。そして、初めてNHKホールから飛び出し神奈川県民ホールでの上演となった「NHKバレエの饗宴」では、ウヴェ・ショルツ振付『Air!』を待望の再演。“目で見える音楽”と称されるダンサーたちの跳躍が、オーケストラと共に多幸感溢れるリズムを奏でました。コロナ禍に国内外で活躍する多くのアーティストやバレエ団が一堂に会した本企画、心を合わせ創り上げたフェスティバルとなりました。

『おさよ（落語版ジゼル）』

「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021」

『おさよ（落語版ジゼル）』

柳家花緑 × 東京シティ・バレエ団

日時：2021年9月23日（木）

会場：神奈川県立青少年センター 紅葉坂ホール

主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会

「NHKバレエの饗宴 2021 in 横浜」

日時：2021年10月3日（日）

会場：神奈川県民ホール 大ホール

主催：NHK横浜放送局、NHKプロモーション



『Air!』終演後の楽屋より

第35回『くるみ割り人形』、待望の全幕上演が復活！

撮影：鹿摩隆司

昨年「オーケストラ with バレエ」へ振替となったティアラこうとうの『くるみ割り人形』が、記念すべき第35回目に全幕上演で帰ってきます！ プリンシパルの中森理恵とキム・セジョン、今年主演を重ね好評を博した飯塚絵莉が待望の登場。これまでタイトルロールを演じてきた吉留諒は、コクリューシュ王子に初挑戦します。確かな実力で人気を集める庄田絢香と福田建太のペアと、華やかな魅力あふれる斎藤ジュンと初役の柴木耀瑠が、お菓子の国へ皆さまをいざないます。ドロッセルマイヤー役の黄凱が導く魔法の世界で、夢溢れるクリスマスをお過ごしください。感染症対策として市松模様の配席となっておりますが、多くの皆さまにご鑑賞いただきたいと思います。詳しくはティアラこうとうのホームページをご覧ください。



東京シティ・バレエ団／ティアラ"くるみ"の会

第35回『くるみ割り人形』

日時：2021年12月18日（土）17:00開演／19日（日）15:00開演

会場：ティアラこうとう大ホール

指揮：井田勝大 演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

公演情報

◆ 第6回東京シティ・バレエ団附属バレエ学校発表会

日時：2021年11月21日（日）15:00開演

会場：ティアラこうとう大ホール

料金：全席指定 無料

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

◆ ワンコイン・バレエ・レクチャー

日時：第2回 2021年11月24日（水）12:00開演

第3回 2021年12月22日（水）12:00開演

会場：江東区文化センター サブ・レクホール

料金：500円

解説：信田洋子

出演：TCBスタジオカンパニーダンサー

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

※東京シティ・バレエ団での販売はございません

チケット
発売中

◆ 東京シティ・バレエ団／ティアラ"くるみ"の会 第35回『くるみ割り人形』

日時：2021年12月18日（土）17:00開演／12月19日（日）15:00開演

会場：ティアラこうとう大ホール

料金：一般5,000円 ※4歳以上入場可

指揮：井田勝大 演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

合唱：江東少年少女合唱団

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

※東京シティ・バレエ団での販売はございません

チケット
発売中

◆ 東京シティ・バレエ団「トリプル・ビル2022」

日時：2022年1月22日（土）17:00開演／1月23日（日）15:00開演

会場：新国立劇場中劇場

料金：SS席12,000円、S席10,000円、A席7,000円、

当日学生席3,000円※当日残席がある場合のみ高校生以上25歳以下の学生

を対象として販売 要学生証提示 ※5歳以上入場可

指揮：井田勝大 演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

チケット発売日：2021年11月10日

東京シティ・バレエ団附属バレエ学校のご案内

当校は、バレエの道を目指す方を対象に、ダンス・クラシックを基礎として、バレエおよび舞台芸術に関する研究・研鑽を行っています。個々の能力を最大限に開花させ、質の高いバレエ芸術を創造する基礎をつくることを目的としています。

※豊洲教室についてはウェブをご覧ください

クラス名	レッスン日	時 間	場 所	入所方法	見学
クラス S	月(隔週)	18:30~20:00	森下スタジオ	年2回のオーディション により選抜。 次回は2022年2月を 予定しております。	不可
クラス A	火・水・木・金	18:30~20:00	大島スタジオ		
クラス B	火・水・木・金	19:30~20:50	森下スタジオ		
クラス C	火・水・木・金	18:00~19:20	森下スタジオ		



撮影：鹿摩隆司

リレーコラム

撮影：鹿摩隆司



とほし とむ
土橋 冬夢
2018年入団



濱本泰然が土橋冬夢をご紹介します！



— バレエを始めたきっかけは？

3歳の時に、近所に住んでいて遊び相手をしてくれていた女の子がバレエを習い始め、一緒について行ったのがきっかけです。

— 現在のマイブームは？

最近は世間のブームに乗って、キャンプにハマっています。とはいっても、このご時世ですのでなかなかキャンプ場に行く機会もなく……（泣）。仕方ないので子供と一緒に家でテントを張ったり、メスティンでご飯を炊いています。

— 本番前に必ずすることは？

ゲン担ぎが好きなこともあり、以前は色々とルーティーンがあったのですが、一時期増やしすぎてわけがわからなくなってしまったので、今は「本番前は何にもしない！」です。日頃の練習あるのみです。

— おすすめのストレッチ・トレーニング方法は？

特別なトレーニングではないですが、ターンアウトと引き上げの意識がしやすい浅い2番ブリエが好きで、意識が足りないなと思った時はよくやっています。

— バレエ団のレパートリーの中で挑戦したい役・踊りは？

特定の役というよりは、お客さまに笑って楽しんでいただけるようなコミカルな役にもいつか挑戦してみたいなと思っています。どんな役柄でも、お客さまの反応が返ってくる瞬間にとっても幸せを感じます！

次回は土橋冬夢が新里茉莉絵をご紹介します。

冬夢君は入団当初からとても穏やかで、周りの人のことを気遣ってくれる優しい先輩です。天然な所もあり、冬夢君の周りにはよく笑顔が溢れています。一丁前に先輩のことを語るの少し気が引けるのですが、そんな冬夢君のダンサーとしての魅力といえば、圧倒的跳躍力！ その場の空気を変えるエネルギーギッシュな躍り！ そして、底なしのスタミナ！ 1月の「ウヴェ・ショルツ・セレクションII」『Air II』で、主要キャストとして冬夢君と対で踊らせていただきました。正直過酷な内容だったのですが、冬夢君がいたからあの公演を乗り切れたといっても過言ではないくらい引っぱり張ってもらいました。先輩としてもダンサーとしても魅力的な冬夢君の今後の活躍に、ぜひ注目していただきたいです！

メディア情報

テレビ・新聞・雑誌他

- 新書館「ダンスマガジン」2021年9月号 清水愛恵
- 7月公演『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～公演評
新書館「ダンスマガジン」2021年10月号
- 9月公演『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～公演紹介
RKK熊本放送 テレビCM 8月～9月
「ドコサ？」2021年8月号
「熊本日日新聞」8月5日
「くまにち すぱいす」8月20日
- 『おさよ(落語版ジゼル)』柳家花緑×東京シティ・バレエ団 公演紹介
「公明新聞」8月4日

- 新書館「クロワゼ」クロワゼvol.84 志賀育恵、飯塚絵莉
- テレビ朝日系列「キョコロヒー」9月29日26:36～26:56放送
沖田貴士

WEB

- 7月公演『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～公演紹介
「バレエチャンネル」7月16日
- 7月公演『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～公演評
「舞台の謎」7月23日
- 『おさよ(落語版ジゼル)』柳家花緑×東京シティ・バレエ団 公演紹介
「ステージナタリー」9月14日